

計画事業番号	00010	事務事業名	医療費適正化対策事業	担当部署	保健福祉部保険年金課	電話	2112
--------	-------	-------	------------	------	------------	----	------

## 【基本情報】

事務区分	■自治事務 □法定受託事務		根拠法令等	国民健康保険法			
事務事業開始年度	昭和34年度		個別計画等	データヘルス計画			
〃 終了予定年度							
ソフト・ハード区分	ソフト事業	会計区分	特別会計	補助単独区分	補助	新規継続区分	継続

## 【事業概要】

1 総合計画体系	(第 1 章)	支えあい健やかに暮らせるまち
	(第 1 節)	健康づくり・地域医療の充実
	(施策 4 )	国民健康保険事業の適正な運営
2 対象	国保被保険者 国保医療費	
3 目的と内容	<p>医療費適正化を図るため、レセプト点検や第三者行為(交通事故など)求償事務の実施、医療費通知業務等の実施及び被保険者への保険・健康情報の提供を行う。</p> <p>【前回推進計画からの変更点】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業の組替えて、健診未受診者勧奨、重症化予防対策等を特定健診事業から移管(H28予算時に移管。当事業の増額分は、特定健診事業側で減額)</li> <li>・H29は、第2期データヘルス計画を策定(第1期 H27策定)</li> </ul>	
4 実施内容(手段)	28年度まで	<ul style="list-style-type: none"> <li>①レセプト点検及び柔道整復師等施術の適正化点検の実施</li> <li>②交通事故等による第三者行為求償事務の実施</li> <li>③被保険者向け情報紙(国保だより)による情報提供</li> <li>④医療費通知の送付</li> <li>⑤ジェネリック医薬品差額通知の送付</li> <li>⑥平成27年度 データヘルス計画(H27～H29)を策定</li> <li>⑦糖尿病性腎症重症化予防事業の実施</li> <li>⑧特定健診未受診者対策の実施</li> </ul>
	29年度	<p>昨年度と同様であるが、平成29年度からは以下の事業内容も加わる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・第2期データヘルス計画の策定</li> </ul>

## 【事業の計画・実績】

平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
計画	実績	計画	計画	計画	計画	計画	計画
レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 広報紙による保険・健康情報の提供。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 広報紙による保険・健康情報の提供。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA データヘルス計画策定。	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA	レセプト点検業務委託や第三者行為求償事務委託及び医療費通知業務等の実施。 健診未受診者勧奨、重症化予防対策の実施。 データヘルス計画PDCA

## 【評価結果・評価コメント】

総合判定		平成30年度に向けた具体的な方向性		評価区分
前年度2次評価	要検討	1次評価のとおりとする。(医療費の適正化を図り、国保財政の健全化に努めるため、データヘルス計画を基にPDCAサイクルによる実態に合った対策は効果的である。平成30年度から始まる新たな国保制度を見据え、医療費適正化の取組み評価をする「保険者努力支援制度」の評価指標が示されたことから、「保健衛生推進支援事業」との統合を含めた事業内容の検討が必要である。)		
1次評価	要検討	医療費の適正化を図り、国保財政の健全化に努めるため、データヘルス計画を基にPDCAサイクルによる実態に合った対策は効果的である。平成30年度から新たに始まる国保の広域化に伴う北海道が示す国保運営方針に基づき、国が示している医療費適正化の取組みを評価する「保険者努力支援制度」を踏まえ、新たなデータヘルス計画を含めた事業内容の検討が必要である。		
2次評価	要検討	1次評価のとおりとする。		

「拡大」  
「現状継続」  
「要検討」  
「見直し」  
「統合」  
「休止・廃止」  
「終了」

【事業費の推移】

(単位:千円)

		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
決算額、当初予算額又は推進計画額		29,270		32,506		34,758		34,758	
事業額	直接事業費	国支出金	1,910	1,789	2,828	2,828			
		道支出金	13,401	11,170	9,298	9,298			
		地方債	0	0	0	0			
		その他特財	13,959	19,547	22,632	22,632			
		一般財源	0	0	0	0			
	① 合計	29,270	32,506	34,758	34,758				
人件費 (左側:一般、 右側:再任用)	② 人数(年間)	0.40	0.00	0.40	0.00	0.40	0.00		
	③ 1人当り年間平均人件費	8,400	4,500	8,400	4,500	8,400	4,500		
	④ =②×③	3,360	0	3,360	0	3,360	0		
総事業費①+④		32,630		35,866		38,118		38,118	

【評価指標】

指標名		単位	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
活動指標	①レセプト枚数	枚	250,000	245,000	240,000	240,000
		実績値	239,157			
	②第三者行為求償件数	件	12	12	12	12
		実績値	14			
③ジェネリック医薬品利用割合	目標値	%	35	40	40	40
	実績値		36			
④	目標値					
	実績値					
成果指標	①レセプト点検効果額	千円	22,000	22,000	22,000	22,000
	【指標の定義(算式等)】	実績値	18,973			
	②第三者行為求償額	千円	3,300	3,300	3,300	3,300
	【指標の定義(算式等)】	実績値	961			
	③ジェネリック医薬品切替金額	千円	1,500	1,500	1,500	1,500
	差額通知者のうち切替差額	実績値	1,753			

【評価項目】

チェック項目	評点	コメント
妥当性 ・税金を使って行うこと(補助すること)が妥当ですか？ ・上位の施策への貢献度は大きいですか？ ・特定の団体の利益に偏っていませんか？ 【評点欄】3妥当、2どちらかという妥当、1妥当でない 【コメント欄】理由を記入	3	医療費の削減と国保会計の健全化には必要不可欠な事業であり、また事業経費は補助対象であり妥当である。また、一定程度の成果を上げることで調整交付金の加算につながり、貢献度は高い。
達成度 ・計画どおりに成果があがっていますか？ 【評点欄】3あがっている、2どちらかといえばあがっている、1あがっていない 【コメント欄】理由を記入	3	レセプト点検・ジェネリック医薬品差額通知・第三者行為求償事務とも、成果が上がっており、有効と考える。
成果向上 ・成果が現状よりも向上する可能性がありますか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】成果を向上させるための方策、代替策を記入	2	国の示す事業の取り組み(受診勧奨や、服薬者への支援、ジェネリック医薬品の通知等)の実施や強化の必要がある。
経済性 ・現在の成果を落とさずにコスト(予算・所要時間等)を削減するための方法はありませんか？ 【評点欄】3余地なし、2余地あり、1余地大きい 【コメント欄】コストを削減するための方策、補助金の減額・削減について具体的に検討し、検討内容を具体的に記入	3	今後一層の医療費適正化事業の充実が求められており、経費増が見込まれる。現在も事業の委託化により事務の効率化とコスト削減を図っているため、これ以上のコスト削減は困難である。ただし、財源は補助が見込まれ、さらに将来的な医療費減につながるものである。

【法律で実施が義務付けられている事務事業か】	<input checked="" type="checkbox"/> 法律の義務付けあり	<input type="checkbox"/> 法律の義務付けなし
------------------------	---	------------------------------------

【民間活力の活用性評価】 (事業担当部局が評価)	<input type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働が可能である。	<input checked="" type="checkbox"/> 民間等での実施または市民等との協働の可能性はない。
-----------------------------	---	---